

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.5.10

No. 14

企業訪問報告 その2



これまでに何社かの企業を訪問しました。来年度の採用見込みについては、今年並みに採用を考えている企業が多いように感じます。ただし現在訪問している企業は全て昨年度本校の生徒を採用いただいた企業ですので、そのつもりで受けとめないでと全体の様子はまだ何とも言えないでしょう。

個々の企業によっても、現在の仕事量には温度差があります。どこの企業もまだ先の見通しは決して明るいわけではなさそうです。仕事の内容により比較的工作が増えているところと依然厳しい状況にあるところがあるようです。

ある企業では「仕事量は以前の9割くらいまで回復してきたが、単価が安くなり売り上げでは7割くらいにしかない。しかも余りやりたくないような面倒な仕事が多くなったが、選り好みを言っていられない」とか、「以前のように一度に10の仕事が来ず、リスク回避のために、3, 3, 3と三回くらいに分けて発注してくるために無駄が多くて困る」といった話もありました。

「世間では景気が幾分上向いているなどと言うけれど、そのようなところはそんなに多くないはずですよ。先生、今年も苦労しますよ!」とか「今年もまだ相当厳しいですよ、昨年並みかもしれません」といわれた企業もありました。

昨年度採用をしなかったこの地域の幾つかの比較的大手の企業の様子について色々な人事担当者からちらっと聞こえて来る話は「まだまだ、厳しいですよ」というものです。皆さんにとっては今年の就職戦線もそれほど安心できるような状況にはなさそうです。

また、「出来れば大卒を採りたいが、うちみたいな小さい企業には来てくれそうもないから高校卒をとるが、使えないものは本当に困ります。高卒でもきちっと仕事をしてくれる生徒が来ると本当に有り難い」といった話をされた企業もあります。

今年は何とかなるだろうなどという甘い考えでいると、痛い目に遭うのは皆さん自信です。気持ちを引き締めて、日々の生活をきちんとし、自らの進路についてももしっかり考えていって欲しいものです。



進学希望者は具体的取組をしていますか？

専門学校等のAO入試のエントリーは6月1日から始まります。進学希望者は自分が進みたい分野や学校等を具体的に詰めていかないといけない時期を迎えています。そのためにも色々な資料を取り寄せたり、オープンキャンパスに積極的に参加する等を始めなくてはなりません。すでにオープンキャンパスが始まっている学校も少なくありません。自分で調べてその対応を考えていますか。進学者は基本的には資料の取り寄せ等は全て自分でやらなくてはなりません。そうしたことを始めていますか。

分からないことがあれば進路室に来れば相談にのりますので、たずねてください。